

教えて!
富山
けいざい



シェアリングエコノミーって?

◆適切なルール課題

Q-最近よく耳にするわ。

A-「シェアリング」は「分ける」「共同で使う」、「エコノミー」は「経済」という意味ですから、直訳すれば「分かち合う経済活動」ということです。個人を中心に保有する利用可能な資産をインターネット上のプラットフォームを通じて多くの人で共有したり、提供し合って有効に活用する経済活動を指しています。シェアの対象となる資産は、主に「空間」「モノ」「スキル(技能)」「移動(乗り物)」「お金」の五つで、それぞれの分野について、例えば民泊、メルカリなどのフリマアプリ、家事代行、カーシェアやライドシェア、クラウドファンディングなどが代表的なものと言えるでしょう。

Q-普及が進んでいるのはなぜ。

A-スマートフォンやSNSの普及と、アプリなどの技術発達により、対象となるモノやサービスの提供者と利用者がつながりやすくなったことが大きな要因です。また、若い人たちを中心に物の所有に対するこだわりがなくなってきたことも理由の一つです。

Q-どんなことが期待できるの。

A-多くの人々がさまざまな形で経済活動に参加できるようになり、経済全体が活性化、発展していくことが期待されます。シェアリングエコノミー協会から「シェアリングシティ」の認定を受けた南砺市の事例では、古い民家を民泊施設として活用し、交流人口の拡大と同時に深刻化する空き家問題に対応する取り組みが進められています。今後、シェアリングエコノミーが地域の活性化や課題解決に役立つ場面も広がってくると考えられます。

Q-課題はななに。

A-参加主体が個人であるため品質面などでトラブルにつながることも多く、適切なルールの整備が今後に向けた課題と言えるでしょう。

(北陸経済研究所の倉嶋英二が解説しました。随時掲載します)

シェアリングエコノミー	
空間	 <ul style="list-style-type: none"> ●ホームシェア ●駐車場 ●民泊 ●会議室
モノ	 <ul style="list-style-type: none"> ●フリマ ●レンタルサービス
スキル	 <ul style="list-style-type: none"> ●家事代行 ●育児 ●知識 ●料理 ●観光 ●介護 ●教育
移動	 <ul style="list-style-type: none"> ●ライドシェア(相乗り) ●シェアサイクル ●カーシェア
お金	 <ul style="list-style-type: none"> ●クラウドファンディング

※消費者庁パンフを基に作成